



# 沖縄県の環境

① 沖縄銀行

# 沖縄の地理的優位性



アジア主要都市の多くが4時間圏内にあり、東アジアの中心に位置する。



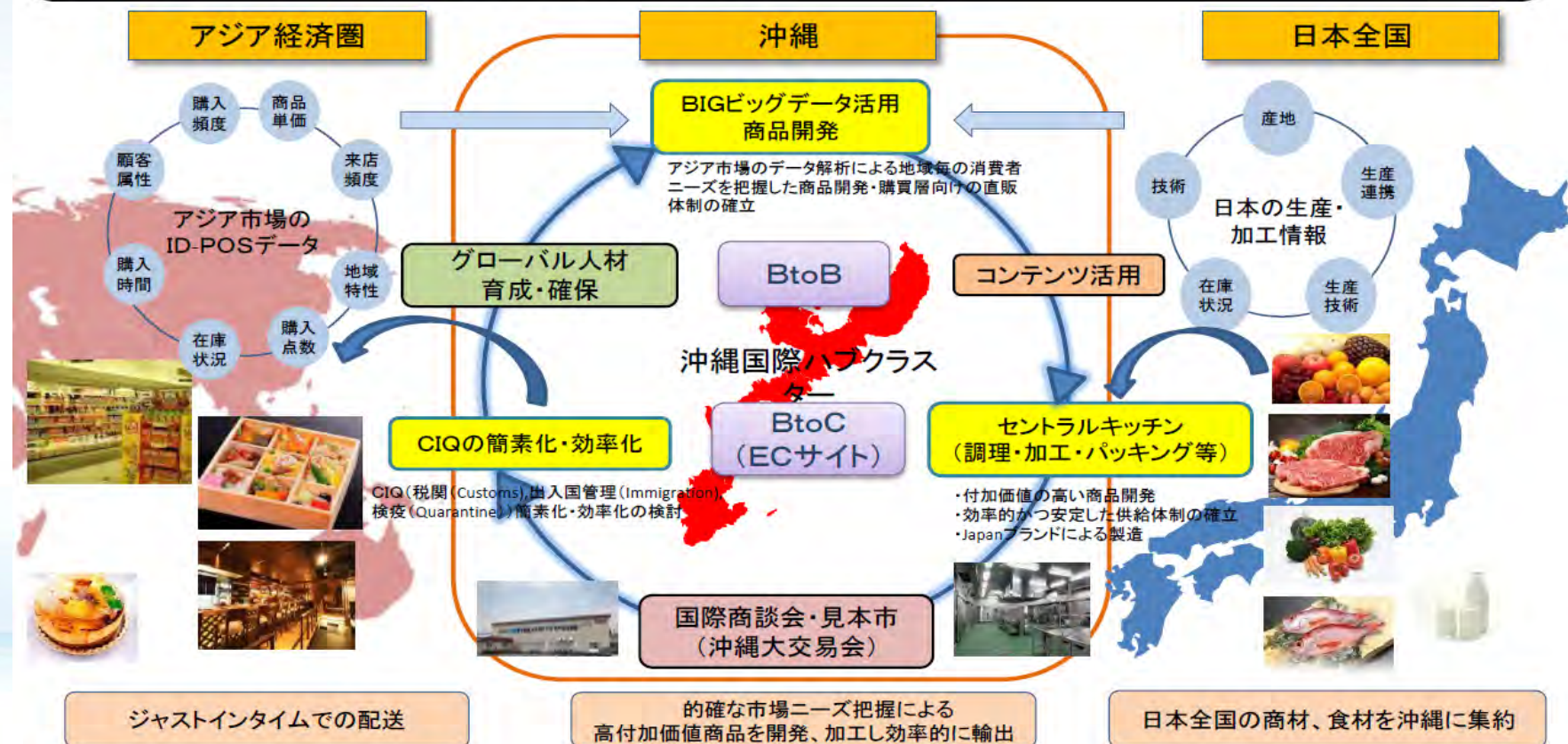
沖 縄	ソウル	2時間10分
	青島	2時間50分
	上海	2時間5分
	台北	1時間30分
	香港	2時間35分
	バンコク	4時間25分
	シンガポール	5時間
	アモイ (15年10月より)	2時間
	マニラ (15年10月より)	3時間
	成田	2時間25分
	羽田	2時間20分
	名古屋	2時間15分
	関空	1時間50分



# 沖縄国際ハブクラスターアジアマーケットIN戦略



アジア経済圏に対し、市場ニーズ応じて日本の安全・安心な食品を輸出すべく、全国の食材・商材を沖縄に集め、セントラルキッチンによる高付加価値商品の開発、加工・製造拠点の整備を目指すとともに、貿易実務におけるCIQ手続の負担を軽減を追求し、商談会等の場を通して、中小企業者のBtoB及びBtoCビジネスの環境整備に資する物流・商流イノベーションサイクルを構築する。さらに、アジアに果敢にチャレンジする人材育成の仕組み作りに取り組む。



出所: 国際ハブクラスター事務局



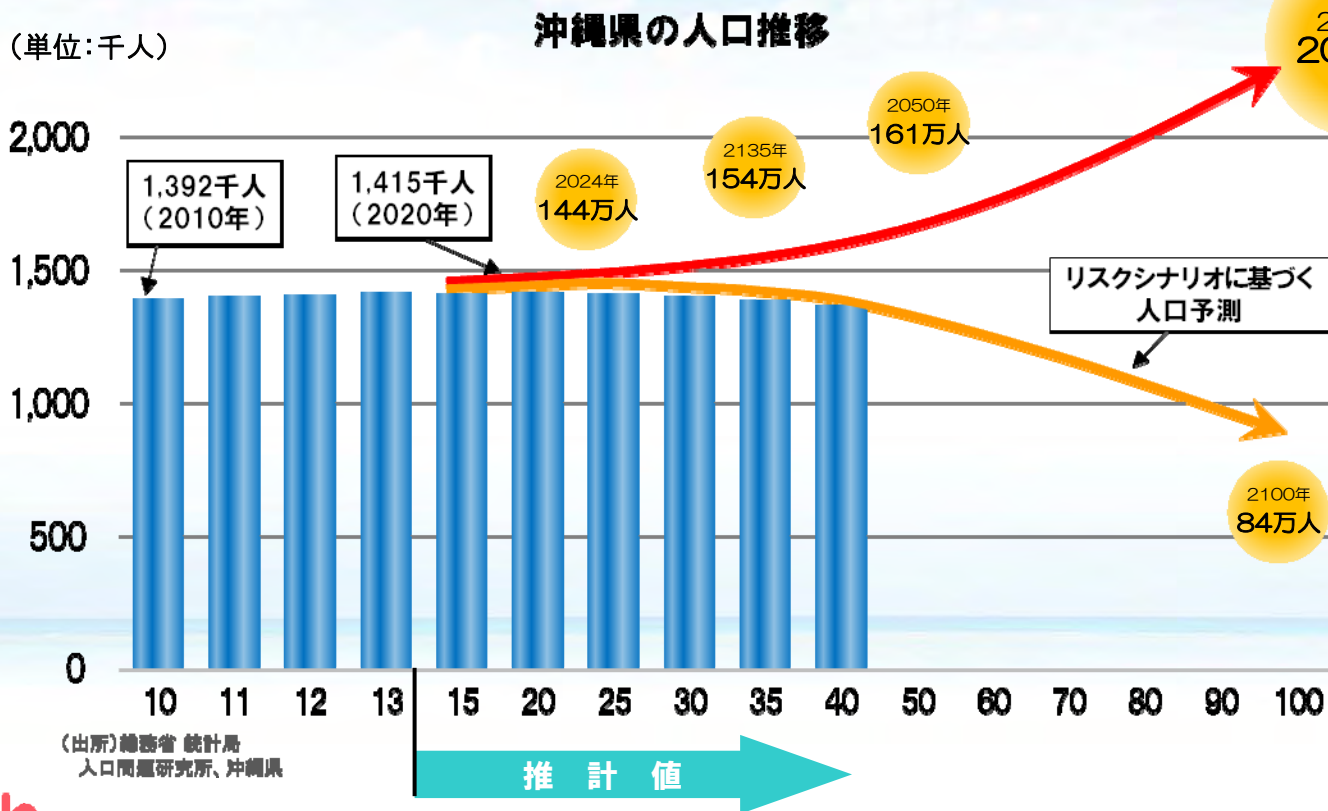




# 沖縄の人口(将来展望)



2025年以降減少に転じることが予想される  
増加基調にある現段階から積極的な人口増加施策を展開



## 自然増拡大の取組

(安心して結婚・出産・子育てができる社会)

- ◆ 待機児童の解消
- ◆ 健康長寿おきなわの推進

## 社会増拡大の取組

(世界に開かれた活力ある社会)

- ◆ 雇用創出と多様な人材の確保
- ◆ 交流人口拡大の取組

## 離島・過疎地域における 課題克服の取組

(バランスのとれた持続的な人口増加社会)

- ◆ 定住条件の整備
- ◆ 特色を活かした産業振興



# 観光客数の推移

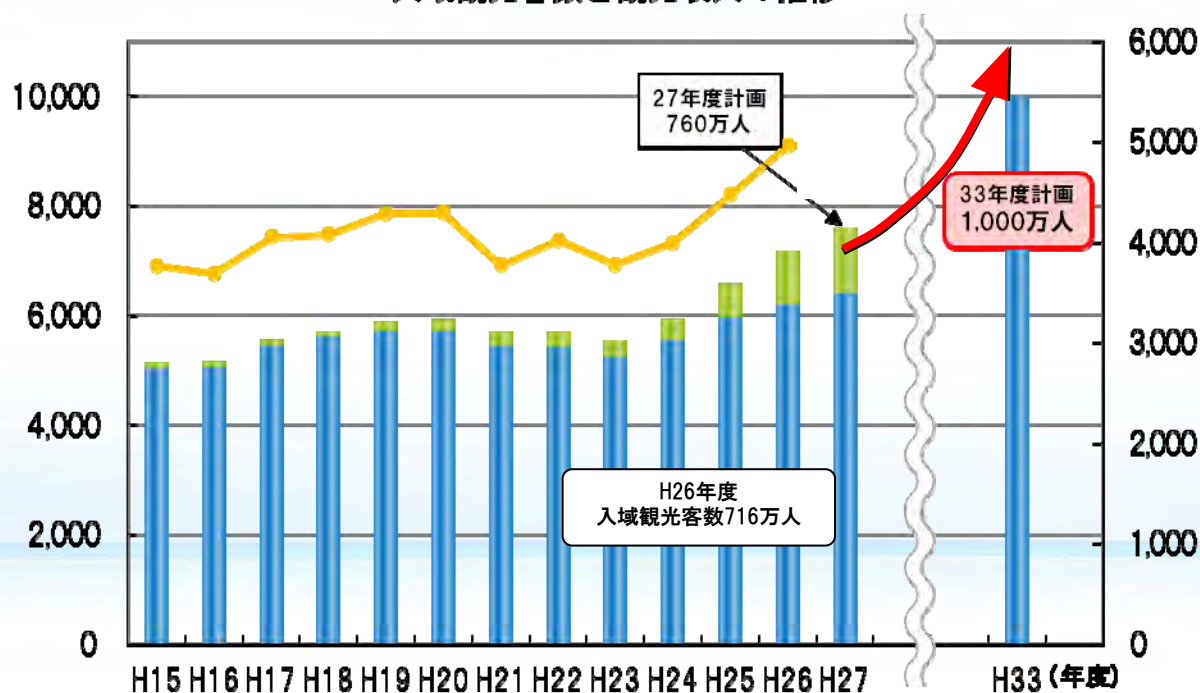


平成26年度は過去最高の入域観光客数716万人  
外国人観光客は98万人（前年度比+57%）過去最高更新

(単位：千人)

(単位：億円)

入域観光客数と観光収入の推移



平成26年クルーズ船寄港回数162回

平成27年寄港予定回数212回 (+30%)



(出所) 沖縄県「観光要覧」

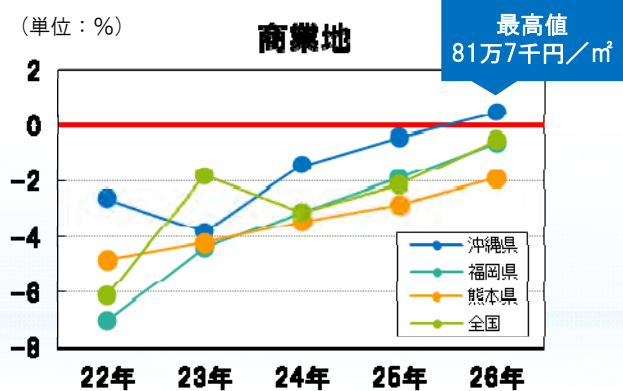
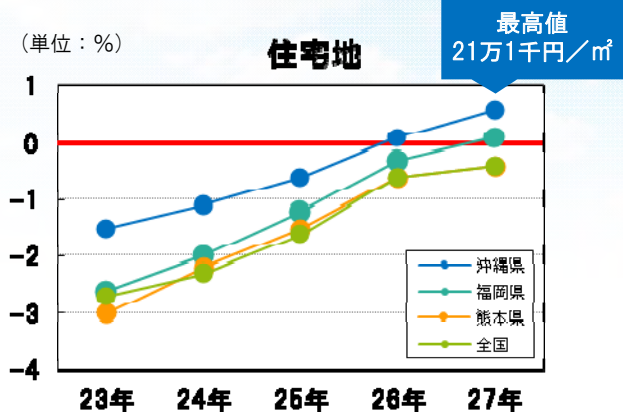
■ 国内客(左軸) ■ 外国人客(左軸) — 観光収入(右軸)



# 足元の経済動向1

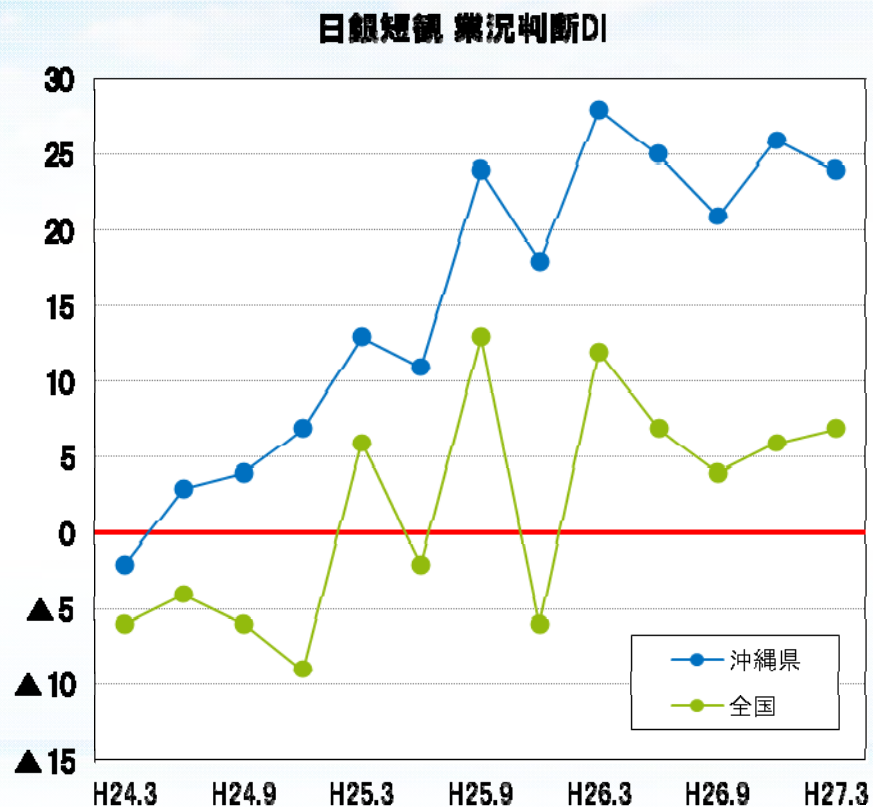


## 地価公示



出所：国土交通省

## 日銀短観



出所：日本銀行 那覇支店



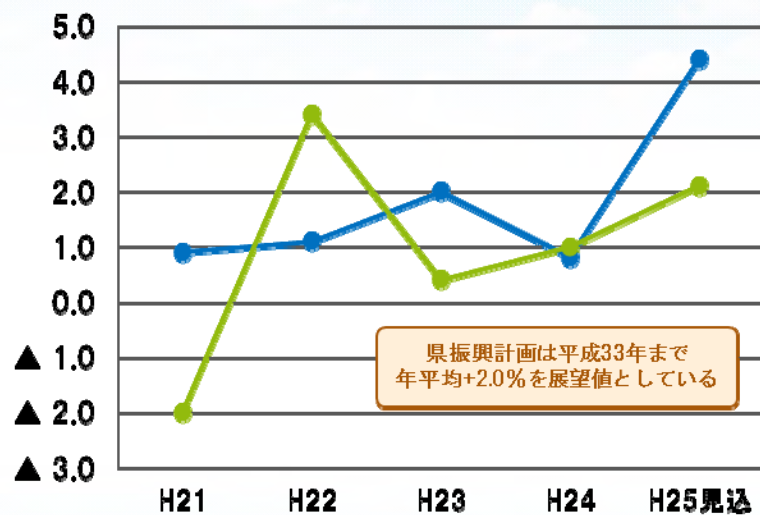
# 足元の経済動向2



## 経済成長率（実質）

沖縄県と国の経済成長率の比較

(単位：%)



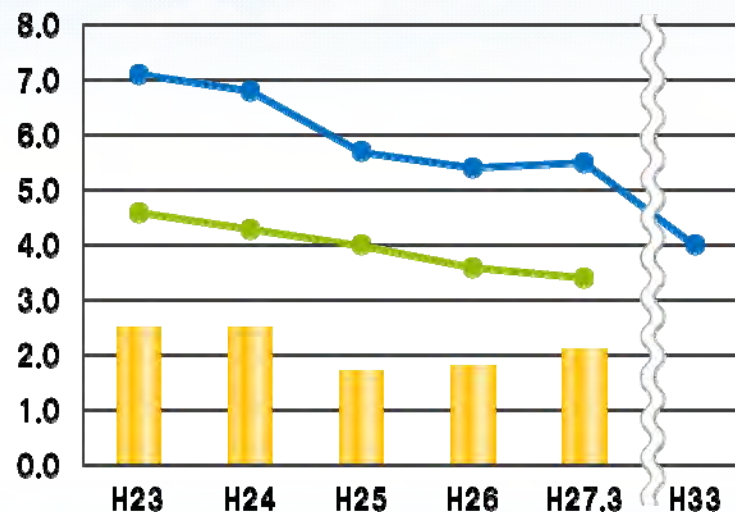
出所：沖縄県 内閣府

● 沖縄県 ● 全国

## 完全失業率

完全失業率の推移

(単位：%)



出所：沖縄県 総務省

● 沖縄県 ● 全国 ■ 差異

- ◆ 全国と比較して高い成長率を維持
- ◆ かつて全国の2倍程度あった失業率も全国水準に近づいてきている

